

# あの頃の津山

## 大正末期～昭和初期の 津山男子尋常高等小学校

写真提供・江見写真館



写真は、鶴山公園（お城山）の北側（現在、津山文化センターが建つ場所）にあった津山男子尋常高等小学校です。校庭で遊ぶ子どもたちが、着物や学生服を着ていることや、写真中央の石段の上にある桜の木に花が咲いていることから、大正末期から昭和初期の春ごろに撮影されたものと思われます。

この学校の前身である津山高小小学校は、旧津山藩士たちが所有していた建物を校舎にしていました。明治36年（1903）、新校舎が完成したことからお城山に移ってきました。明治41年（1908）、「津山男子尋常高等小学校」に校名を変え、男子校になります。その後、第二次世界大戦中には「津山市第一国民学校」になり、戦後は、「津山市立第一小学校」に校名を変更し、男女共学校に戻りました。

昭和37年（1962）、山北にあった苦田小学校と統合し「津山市立北小学校」となり、昭和39年（1964）には山北に移転して、約60年に渡るお城山での小学校の歴史に幕を下ろしました。

戦時中、津山市第一国民学校に通った人によると、校庭が広く、よく野球などをして遊び、冬になると、石垣脇の坂道で竹スキーを楽しんだそうです。

現在は、石垣と石垣脇の坂道が、当時の名残を残しています。また、大隅神社（上之町）には、昭和3年に小学校の講堂が移築され、昭徳館（市重要文化財）として、今に面影を伝えています。



現在の津山男子尋常高等小学校跡地（津山文化センター）

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

図津山郷土博物館  
☎22・4567



新年度に入り、慌ただしい日が続いています。人や仕事が変わるこの時期は、なぜだかソワソワした気分になりますね。我が家では、今月から娘が幼稚園に入園しました。家庭とは違う新しい世界の中で成長していく姿やこれまでとは違った表情が見えるようになるのかなと楽しみにしています。(W)

先日、2歳の娘に絵本「鶴の恩返し」を読み聞かせていた時の話です。「鶴が恩返しのために織った反物を、若者が町に売りに行き、ごちそうをたくさん買って帰りました」と話した後、娘が「どこで買ってきたん？百均で？」と聞いてきました。子どもは親の背中を見て育つとはこのことか。(雨)

わたしの手元には、取材などで交換した名刺が約500枚と書きつづいたノートが8冊あります。一枚一枚めくると、数年前の取材が、つい最近のように感じます。約5年間、皆さんに叱咤激励を頂いて広報紙を作成してきましたがこの号でお別れです。皆さん本当に、ありがとうございました。(修)

### 今月の表紙

うわくお雛様キレイ☆  
津山城下町雛めぐり  
2月28日 ソシオ一番街

編集・発行（毎月10日発行）

津山市総合企画部秘書広報室（市役所3階）〒708-8501 岡山県津山市山北520番地

☎0868-32-2029 ㊚0868-32-2152 ㊜kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます

<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページ用

☆秘書広報室のフェイスブックはこちらから  
<http://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou>



秘書広報室フェイスブック



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル（雑誌）にご協力ください